

**可能な数値なのか。**

【答】過去の売り上げ実績を大きく超えるものではなく、現状を踏まえた数値として実現可能なものと考えてる。

**岡市のモニタリングはどのように考えているのか。**

【答】施設の適正な管理のため、定期的にモニタリングを実施し、外部専門家によるモニタリングも検討している。指定管理者にもセルフモニタリング

の実施と第三者評価機関によるモニタリングへの協力を求めている。

**園会社が倒産するなどのリスクヘッジをどう考えるのか。**

【答】指定管理業務を安定して行うためには、会社の経営状況の安定が重要と

額となった。

**園柵の腐食は設計当初に想定できなかったのか。**

【答】事前調査で全ての柵を確認すると多くの時間とコストが掛かるとともに、

支障を来すことから、確認できる柵で健全性を判断し、工事に着手した。

**園本工事における監督員の関わり方は。**

【答】週1回の工程会議、事前打ち合わせ、施工状況

の確認、納入材料の立ち会い検査を行っている。

**園最近、増額による設計変更が増えていることについて、市の考えは。**

【答】工事を進めていく過程で、設計変更はあり得るものと考えている。工事

内容、金額等を議会で承認してもらっていることを踏まえ、変更内容で

きるだけ少なくするため、早い段階から、現場状況の把握に努めることが重要であると考えている。

応じて適切に選択するこ

とが必要であると考える。

**議案第122号**

**市立小学校教育用電子黒板の取得**

【公明党】(政晴会)

**園399台は、全ての普通教室に設置できる台数なのか？**

【答】普通教室は特別支援学級を含め625あり、平均約63%の設置率となる。

**園今回、設置されない普通教室への導入の考えは。**

【答】市立小学校全ての普通教室に導入できるように、

今後、新たに調達を計画している。

**園電子黒板の活用方法は。**

【答】デジタル教科書を映し視線を指導したい箇所に

集め、微細な部分を拡大することで理解が深まる。

また、ノート等の拡大、学習動画の視聴、画面への書き込み等の機能を活

用し、一人一人の反応を把握しながら主体的な学習となるよう活用できる。

加えて、オンライン会議システムで外部講師等の話を聞き質問することで、

一斉授業における双方向

型の授業で活用できる。

**園授業における電子黒板の運用についてどう考えるのか？**

【答】大型ディスプレイを生かし、写真や資料の拡大

縮小、書き込みを簡単に

行うことができるが、情報端末も含め、日常的に使用し学習に生かせるよう、研修等を進めていく必要があると考える。

**園デメリットをどのように解消していくのか？**

【答】基本的な使用方法や授業での活用の研修、年間

指導計画例への活用場面の記載など、日常的に使用

用できるようにしていく。

**園導入する55インチは決して大きいサイズではないが、座席が後ろの児童生徒でも見えやすいよう**

**な配慮はできるのか？**

【答】高さ170センチメートルを基準に、スタンド

**議案第120号  
川越駅東口駅前広場(ペDESTリアンデッキ)改修工事請負契約の変更**

【公明党】(日本共産党)

**園主な変更内容について受注者といつこう協議したのか。**

【答】労務単価の上昇については、平成31年2月に国からの通知があり、令和2年9月15日に受注者から請負代金額の変更の請求を受けたことに伴い協議を開始した。腐食柵の交換については、足場設置後の調査で柵の腐食が3カ所見つかったため、

令和2年6月ごろから協議を開始した。施工時間帯の変更については、バス事業者との再度の協議

で利用者への影響の低減

について要請があったため、令和2年7月ごろから協議を開始した。

**園増加額の主な内訳は。**

【答】労務単価の上昇による費用が約1400万円、施工方法の変更による費用が約1600万円の増

**園どのような経緯で取得することになったのか。**

【答】用地は賃貸借契約だが、地権者が亡くなり相続人

から建物側および駐車場側の全センター用地の売却の意向が示された。取

得の準備を進めていたが、建物側のみ意向に変わり、今回の取得となった。

**園広い敷地面積の借地の公共施設はどれくらいあるのか。**

【答】借地面積3千平方メートル以上の施設では、15

施設で、借地面積は、約8万1300平方メートルである。

**園今後、地権者より売却の意向があった場合は取得するのか。**

【答】行政目的の継続性、地域の事情、財政負担などを勘案しながら、借地契

約を継続することや用地を買収することを状況に